



# かわいん第185号

令和2年11月1日発行  
川口市倫理法人会広報委員会

## ☆ モーニングセミナー9月5日〔土〕感想文 ☆

テーマ「一歩一歩」 ㈱メディアコム代表取締役 川口市倫理法人会 会長



松田 伸一様

令和3年度、第1回目のMSは松田新会長の講話でした。ゴルフを通じて心や体を鍛えてきたこと。尊敬する先輩との出会いや別れなどの話から、松田会長のお人柄を知ることができました。そして、全てをプラスにとらえる、苦難を喜んで受け入れるなどの5つの誓いから、会長として川口倫理法人会をさらに発展させたいという、熱い思いがひびひしと伝わりました。会員一同、松田会長を全力で支えていきたいと思いました。

西野 翼記

## ☆ モーニングセミナー9月12日〔土〕感想文 ☆

テーマ「伝統300年、令和の日本に神楽は必要か？」 県レクチャラー 朝霞市倫理法人会、監査



石山 裕雅様

神楽とは「神と人の仲介」。そのような神楽を伝える、太夫さんこと石山裕雅様の講話は心に響くお話しでした。コロナ禍においてさらに、人間関係の劣化が浮き彫りになりました。そのような中で神楽等の伝統芸能を通して、人と人とのつながりも大切にしていけることが大切だと気付かせていただきました。また、神社のお祈りの仕方は、自分の本位の頼みごとではなく、①感謝②利他の祈り③誓いのようにすることでした。実践していきます。

西野 翼記

## ☆ モーニングセミナー9月19日〔土〕感想文 ☆

テーマ「倫理と本業」 高田幸生社会保険労務士事務所、所長



高田 幸生様

深谷市倫理法人会 会長

「倫理と本業」の結びつきについて、高田幸生講師の人生の大切な場面とその時の心の変化を丁寧に話して下さいました。最初は「顧客獲得に繋がりたい」という一種の営業心理で倫理の門を叩かれた高田講師。しかし、倫理の学びや各委員会活動などを経験されることで、「物事を続ける力」に気づかれたそうです。どんなことでも粘り強く続けることの大切さを実体験を通じて、教えて下さいました。また、高田講師は私の母校の高校の高校の先輩にあたります。そのような方が倫理を通して本業の境遇を良き方向に歩まれていく姿は、一後輩としても目指すべき姿であり、倫理の学びの励みになると感じました。

添田大智記

## ☆ モーニングセミナー9月26日〔土〕感想文 ☆

テーマ「苦難福門に学ぶ倫理経営



山崎 貞雄様

研究所 法人アドバイザー

今の成功に至る路は決して順風満帆ではなかったとの事。しかし苦しくなった時こそチャンスととらえ、苦しい時を支えてくださった奥様への感謝にあふれる講話でした。また気づきは大切だが、それを実践しなければ変わることはできない。良いと思ったことはすぐ行動する、即行即止が大事だと思いました。基礎講座と二日間の教えと気づき、ありがとうございます。

須藤佳子記

娘に電話船頭可愛いや歌いだす同じ夜空の月を見ながら

伊藤讓次

池の面を紫に染め咲き競つ布袋菜に秋の風吹く

伊田誠一